

平成23年度 一般会計補正予算説明資料

7 款 商工費

3 項 観光費

国際観光推進課（内線：7221）

1 目 観光費

（単位：千円）

事業名	補正前	補正	計	財 源 内 訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 国際リゾートへ 向けた地域魅力・もて なし向上事業	0	1,513	1,513				1,513	
トータルコスト	0	1,513	1,513	（補正に係る主な業務内容）				
従事する職員数	0.0人	0.0人	0.0人	現場点検結果に基づく自発的な外国人観光客受入環境整備を専門家の助言・指導のもとに実施				
工程表の政策目標（指標）	<ul style="list-style-type: none"> ・米子ソウル便・環日本海航路の維持発展 ・米子ソウル便・環日本海航路などを活用したインバウンド推進 ・インバウンド推進による本県の国際化（人的交流面）、観光振興（経済面）への貢献 							

事業内容の説明

1 事業の目的・概要

本県が国際的な観光地としての魅力を高め、多くの外国人観光客が訪れる国際リゾートへと発展していくため、外国語の案内表示の充実、二次交通整備などに加えて、訪日外国人客が日本の魅力と感じている「もてなし」や「サービス」などのソフト面の環境整備をモデル地区（公募）を中心に進める。

2 主な事業内容

（単位：千円）

区 分	補正予算額	内 容
モデル地区（市町村単位）の選定	33	外国人観光客受入環境整備を自主的に実施するモデル地区（2地区程度）を公募により選定 （経費内訳）外部審査員の謝金・旅費 11千円×3名
モデル地区へのアドバイザー招致	1,480	モデル地区の現状評価及び改善対策の検討・実施について助言・指導を行う専門家を招致（7月～3月） （経費内訳）モデル地区への負担金 740千円（負担率1/2）×2地区
計	1,513	

<参考>緊急雇用創出事業活用事業

国際リゾート環境整備支援事業	外国人観光客受入環境整備を実施するモデル地区の事務局業務等を担う支援員の配置（1名×2地区） 事業費 6,500千円
----------------	--

3 これまでの取組状況、改善点

将来主流となると思われる個人旅行に対応するため、主に個人客の利便性を高める、二次交通の整備や案内看板の多言語化等の取組を官民協働で進めているところ。

今後は、国際的な観光地としてのグレードを更に高めるため「もてなし」「サービス」といったソフト面の充実や人材育成にも力を入れる必要がある。